

あおりは新聞



(平成19年12月1日発行)

第 18 号

発行 介護老人保健施設
 国立あおやぎ苑
 リハビリテーション課
 住所 国立市青柳 3-5-1
 電話 042-526-5100
<http://www.aoyagien.or.jp>

冬の星座

いよいよ冬も本番となってきました。寒いのが苦手な私は、早く春が来てほしい…と今から願うばかりです。しかし、苦手だからといって、室内にこもってばかりいても仕方ない。冬には冬の楽しみがあります。

何となくとも星がとても綺麗に見えること。冬は特に明るい星が多いのだとか。星座の名前は、オリオン座のほかに幾つかしかわかりませんが、しんと輝く夜空を眺めているだけで心が洗われるようです。

木枯らし途絶えて

牙ゆる空より

地上に降りしく

奇くすしき光よ

冬の星座、という歌です。少々難しい詞ですが情景が浮かびます。

皆さんも晴れた夜には、空を眺めてみてはいかがですか。その際には必ず防寒対策をしてください。

リハビリテーション課

リハビリ助手 瀧嶋瑠美

特集

あおやぎチーム紹介 ~部署紹介~

2階棟



佐藤

小川



阿部

吉田



後列左より 松浦、山野辺、山尾
 前列左より 坂本、樋口、福原

いつもご利用頂き有難うございます。2階は、利用者様同士の交流も多く、職員・利用者様共に賑やかに…それを通り越し、たまには騒々しいときもありますが、日々楽しく過ごして頂いております。

これから冬を迎えますが、皆様が体調を崩すことなく元気に毎日を過ごして頂けるよう職員一同健康管理に努めていきます。

また、日々の生活の中での疑問点・相談などございましたら、お気軽に職員に声をかけて頂ければ幸いです。

2階主任 樋口希生



横田

北澄

石井

野村



三宅

高比良

井上

菊西

通所リハビリ手芸クラブの作品



手芸クラブは、第1・3の水曜日に先生がいらっしゃり、午後1時30分から活動しています。

アクティビティ紹介



10月より入所中の利用者様に対し、各階ごとに週一回、約1時間程度、リハビリの一環として手工芸をメインとした作業活動を行っています。手工芸は指の動きや座っていられる持久力など身体的なレベルアップだけでなく、精神心理的・社会的側面に対しても、効果があると言われています。

精神心理的には、なじみの活動であるため、どんな人にも適応しやすく、「創造性」という人間の本質的な欲求を満たし、達成感や体を使うことの喜びを与えてくれます。また、社会的側面としては、みんなで同じ作業をしてもオリジナリティーが出るため、見比べて自尊心を保てたり、ご家族のため職員のために何か作りたいなどの希望を与えてくれます。

利用者様によって向き、不向きややりたいと思っても身体が動かない場合には、一緒に出来そうな作業を考えたり、工程の一部に参加してもらうなど適切な介助をすることで、作品を作らせていただいています。



現在はカレンダー作り、看板作り、刺し子、ネット手芸、刺繍などを作っています。



これからも様々な活動を通して、皆様と一緒に楽しみながらリハビリをして生活をお手伝いできれば…と思っています。

作業療法士
野沢綾子

料理教室の紹介

毎月、木曜日に利用者様の楽しみとした、クラブ活動・機能維持等を目的とした料理教室を実施しています。メニューは参加されている方に伺ったり、その時期ならではのものから考えています。



歌の会 発表会

毎週水曜日、ボランティア室（相談室の向かいの部屋）では、「歌の会」が行われています。メンバーはさまざまな理由により、「声が出なくなった」、「口が動きにくくなった」方々。

時々、ボランティア室を飛び出でての「発表会」もあります。今回は、4階の利用者様に日頃のリハビリの成果を披露しました。



↑
アクティビティで利用者様に作って頂きました。